

『三年とうげ』

登場人物

(お話の中で出てくる人やもの)

おじいさん (第二、四場面)

・となり村へ反物を売りに行った。

・三年とうげで転んで、

病氣になっちゃった。

おばあさん (第二、四場面)

・おじいさんをつきつきりで看病した。

お医者 (第二場面)

・おばあさんがよんだ。

村の人たち (第二場面)

・みんな心配した。

トルトリ (第三場面)

・水車屋

三年とうげ (第一、五場面)

・あまり高くない、なだらかなとうげ

・ため息の出るほどよながめ

・「転ぶと三年しか生きられない」

という言いつたえ

